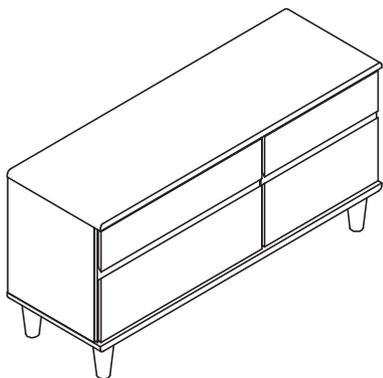




テレビスタンド YTFBC900J1C

組立説明書



この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

※この組立説明書を十分にお読みいただき、正しく組立てご使用ください。

※組立作業をする場所は、厚手の布などを敷いて床や製品に傷つけないように注意してください。

※この組立説明書を読んだ後は大切に保管してください。

必要な工具
・プラス (+) ドライバー
・手袋 (けが防止の為)

安全に正しくお使いいただくために

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防ぐ為の重要な事項ですので、必ずお守りください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的傷害のみの発生が想定される内容を示しています。

製品の取扱いについての注意



警告

- 製品の分解や修理・改造はしないでください。変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。
- ぐらついた場所や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

組立及び設置する際の注意



注意

- 組立は、必ず安定した平らな場所で行ってください。床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いてください。
- 屋外での使用や水濡れを避けてください。直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や湿気・乾燥の著しい所での使用は避けてください。本体の変形や変色など、破損の原因となります。
- キャスター、扉、引出しがある場合は、移動時や開閉時に手や指などを挟みけがの原因になりますのでご注意ください。
- 本製品を設置する際は、必ず二人以上で移動・設置してください。設置場所は平らな場所に設置し、背面を壁に寄せてご使用ください。

使用する際の注意



注意

- 乱暴な取扱いや用途以外の使用はしないでください。けがや故障・破損の原因になります。
- 記載されている耐荷重より重い物は設置しないでください。製品が破損したり、転倒してけがをする恐れがあります。
- 製品の上に脚を掛けたり、腰を掛けたり、もたれたりしないでください。又、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、ぶら下がったり、乗り物などの遊びに使用しないよう注意してください。製品が破損したり、転倒してけがをする恐れがあります。
- 棚板等からはみ出して、機器等を設置しないでください。破損や転倒してけがをする恐れがあります。
- 扉など可動部のすきまに手や指などをいれないでください。けがをする恐れがあります。
- 移動の際は、収納しているものを取り除き、必ず二人で移動してください。
- ガラスがある場合は、ガラスに強い衝撃を与えないでください。ガラスは衝撃や傷に弱く、程度によっては突然割れ、けがの原因となる恐れがあります。

お手入れについて

☆本製品の汚れは、柔らかい乾いた布で軽くふき取ってください。濡れた布でふくと、表面がはがれたり変色したりする原因となることがあります。

※裏面・別紙もよくお読みください。組み立て方などを記載しております。

※改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

組み立て前のチェックポイント

- ① 左面の安全上の注意を必ずお読みください。
- ② 組立にあたっては、プラスドライバーをご用意ください。電動ドライバーは使用しないでください。過剰に締め付けすぎて部品や製品が破損する恐れがあります。
- ③ 組立は、必ず安定した平らな場所で行ってください。床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いてください。
- ④ 組立の前に必ず、部材及び部品を確認してください。
- ⑤ ネジの締め忘れ、締めすぎに注意してください。
- ⑥ 接着剤の着け忘れ、着け過ぎによるはみ出しに注意してください。
- ⑦ 組立作業は必ず二人以上で行ってください。

マークについて

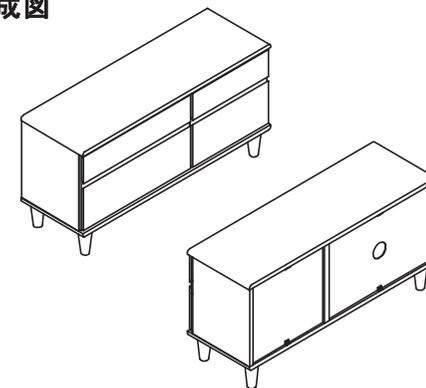


は必ず守って組み立ててください。

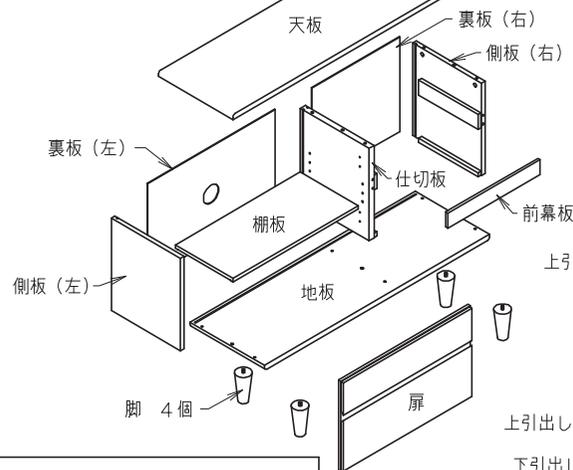


は注意して組み立ててください。

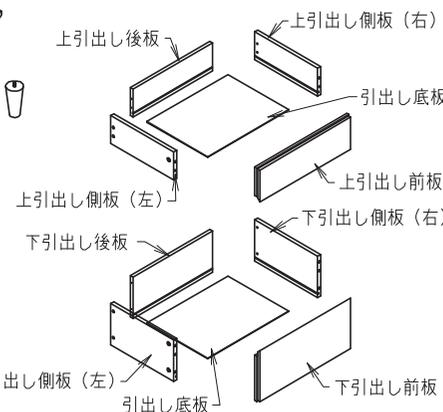
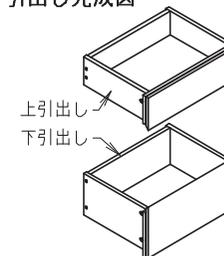
完成図



部材の確認



引出し完成図

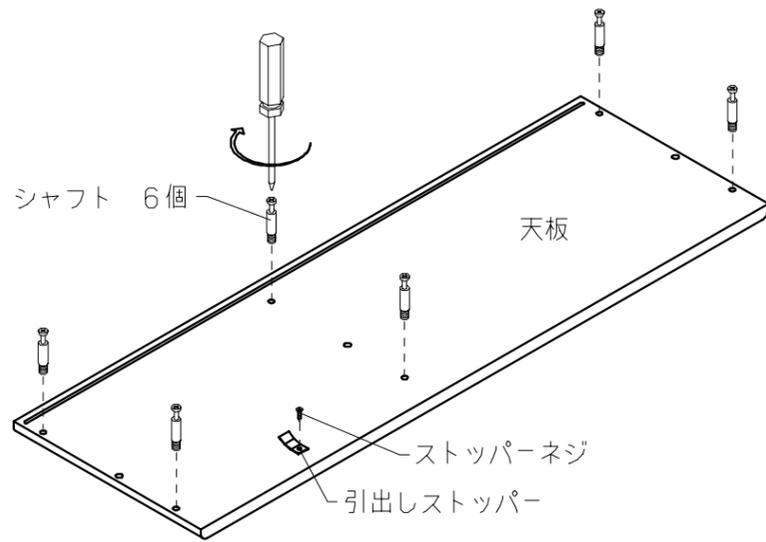


部品の確認

引出し組立用部品				
部品名	シャフト	ジョイント金具	木ダボ (細)	引出し組立ネジ
形状				
数量	6	6	4	8

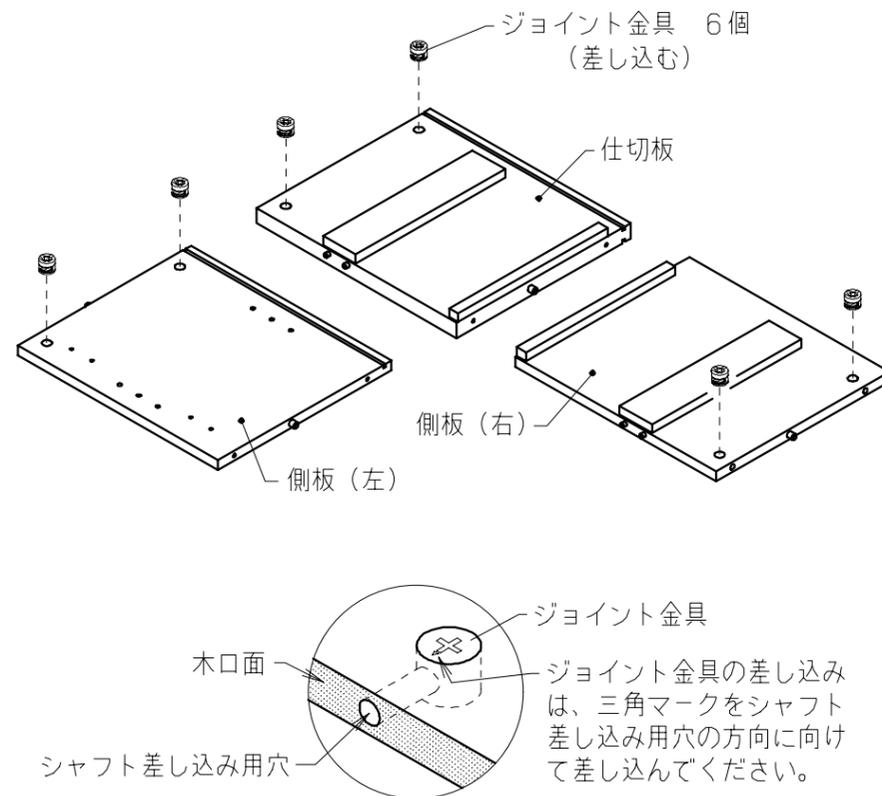
本体組立用部品														
部品名	シャフト	ジョイント金具	木ダボ (細)	木ダボ (太)	接着剤	組立ネジ	棚受け	引出しストップ	ストッパーネジ	裏板止め	裏板止めネジ	丸クッション	スライド丁番	丁番止めネジ
形状														
数量	6	6	4	6	1	6	4	2	2	4	4	6	2	8

1 天板の裏面にシャフトと引出ストッパーを取り付けます。

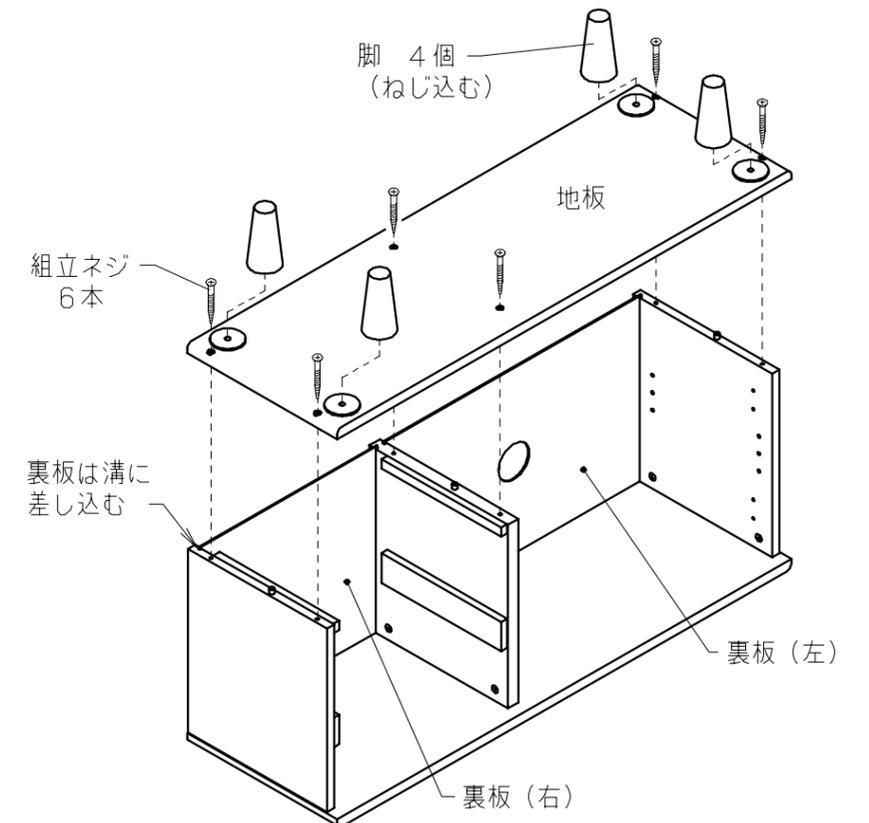


注意 既存の床や、本品にキズがつかないように布などで養生してください。

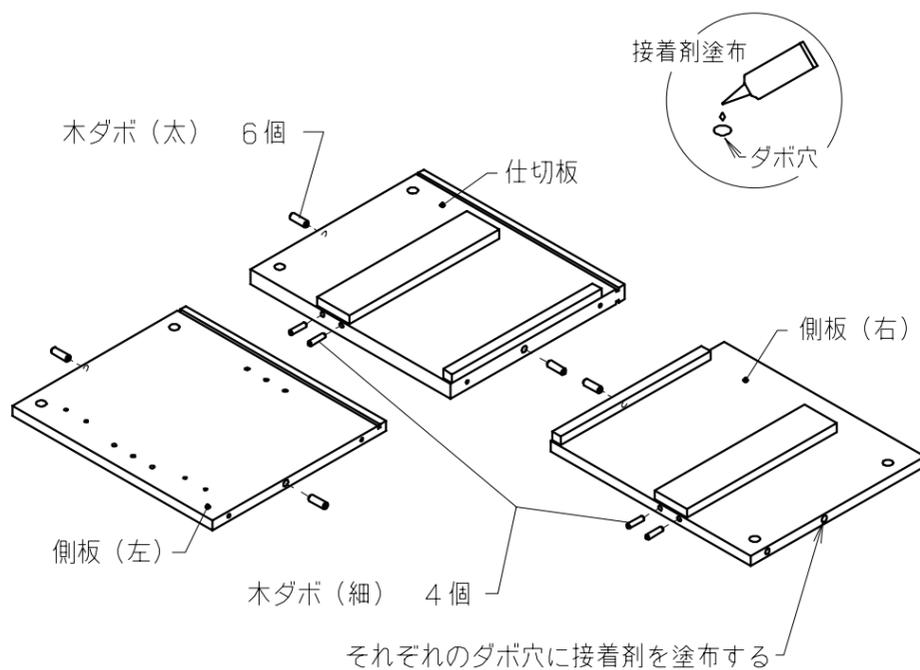
3 側板（左、右）、仕切板にジョイント金具を取り付けます。



5 裏板、地板、脚を取り付けます。

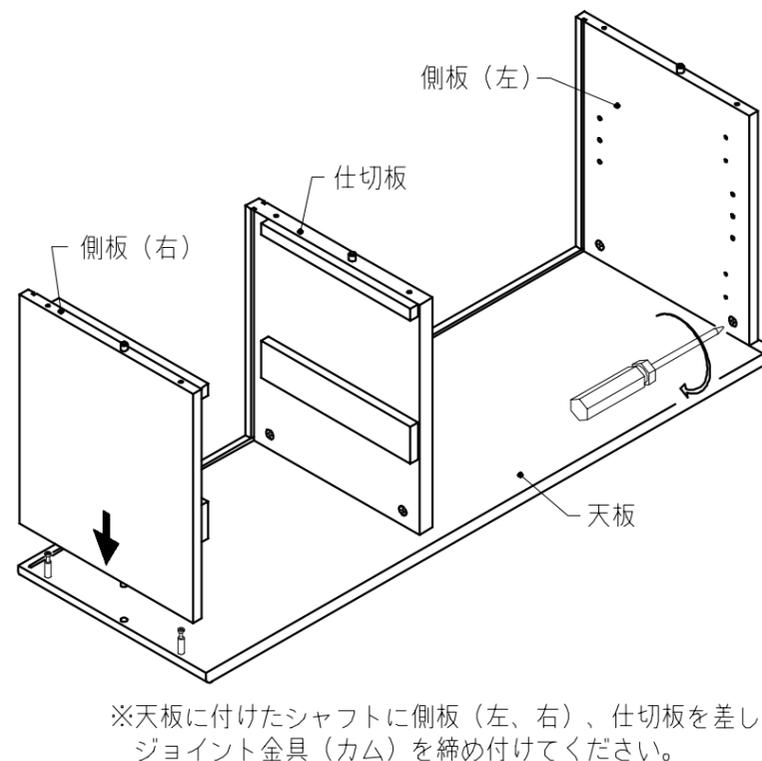


2 側板（左、右）、仕切板に木ダボ（太）、木ダボ（細）を取り付けます。



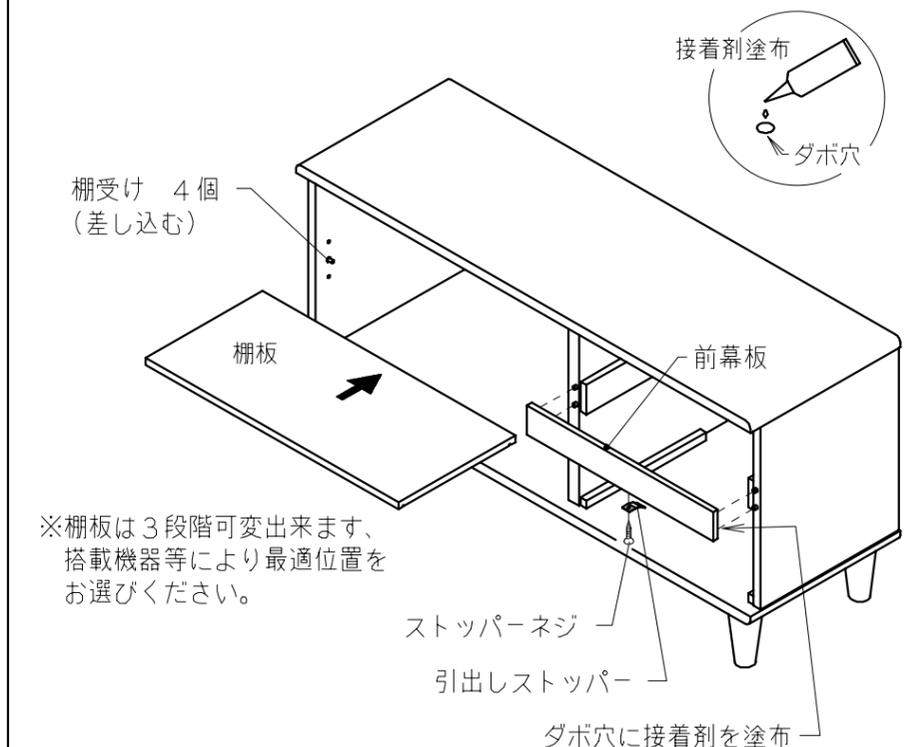
! 接着剤は、はみださないようにしっかりとだぼ穴に入れてください。だぼが入りにくい場合は、ハンマー等で軽くたたいてください。

4 天板に側板（左、右）、仕切板を取り付けます。



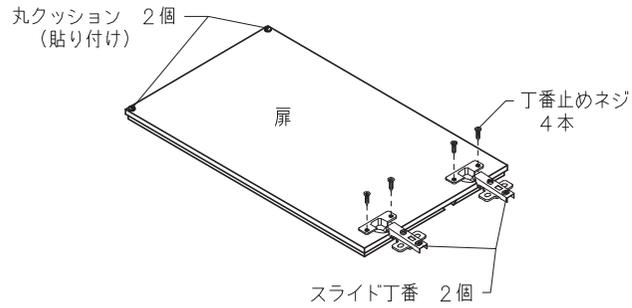
注意 ジョイント金具の締め付けをする際、必ず90度から180度の範囲で締め付けてください。無理に回すと破損の原因となりますのでご注意ください。

6 前幕板、引出しストッパー、棚板を取り付けます。

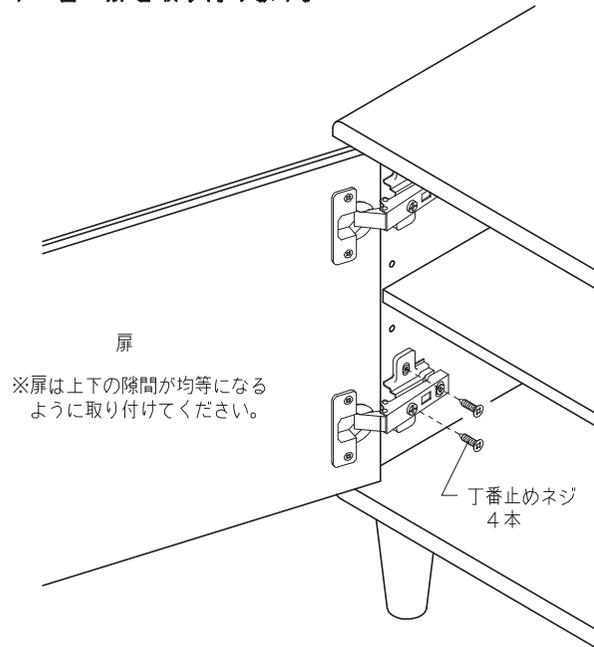


! 接着剤は、はみださないようにしっかりとだぼ穴に入れてください。

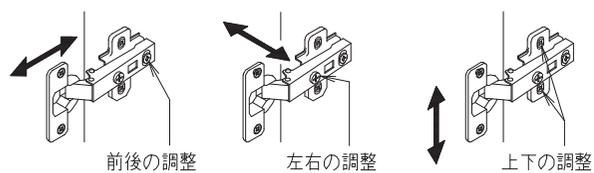
7 7-1 扉にスライド丁番を取り付けます。



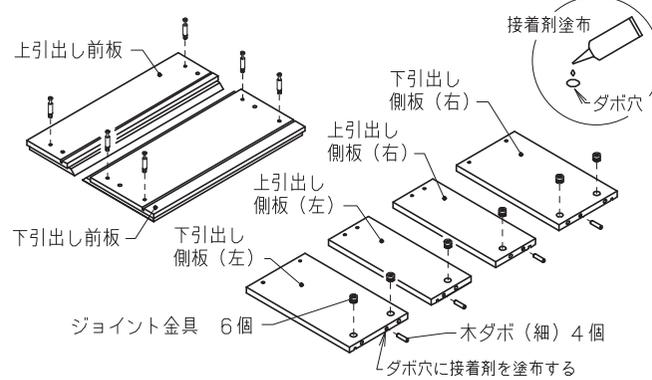
7-2 扉を取り付けます。



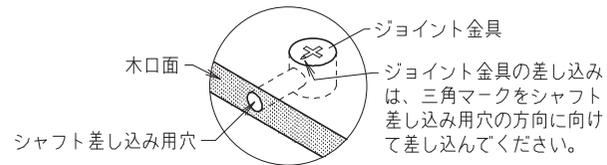
7-3 扉の調整。



8 上下引出し前板にシャフトを、上下引出し側板にジョイント金具と木ダボ(細)を取り付けます。

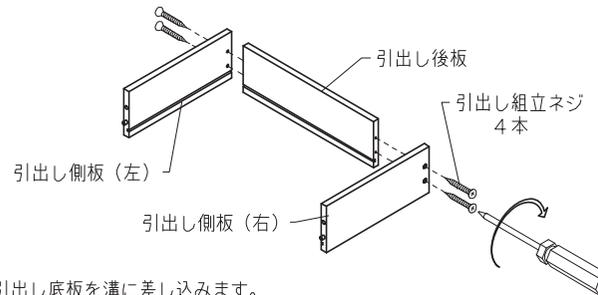


① 接着剤は、はみださないようにしっかりとダボ穴に入れてください。ダボが入りにくい場合は、ハンマー等で軽くたたいてください。

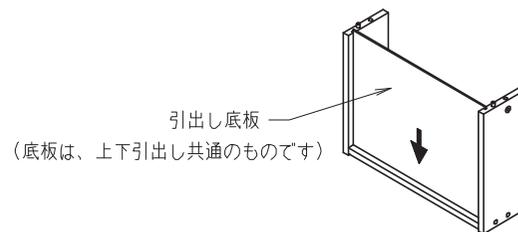


9 引出しの組立(1)

① 引出し側板(左、右)を引出し後板に取り付けます。(上引出し、下引出し共通の組立方法です)

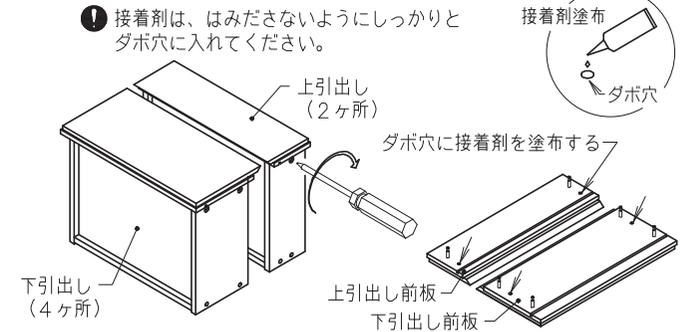


② 引出し底板を溝に差し込みます。(上引出し、下引出し共通の組立方法です)

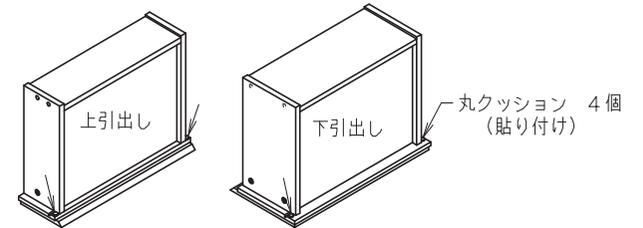


10 引出しの組立(2)

③ 引出し前板を取り付けます。前板をセット後ジョイント金具を締め付けてください。



④ 引出し前板裏面に丸クッションを貼ります。



11 裏板を固定後、引出しを取り付けます。

